そらのおたより

～10 月号～

なりた空の保育園

〒286-0106

千葉県成田市取香 500 ホテル日航成田 2 階

TEL：0476-33-7871

令和 3 年 10 月 1 日発行

ONE ROOF

　涼しい秋風に高く澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような、気持ちの良い季節ですね。
新年度が始まってから早半年…秋ならではの自然や味覚を感じ、伸び伸びと過ごしている子どもたち。
とても過ごしやすい季節ではありますが、昼夜の気温差があり、風邪をひきやすい季節でもあります。
健康面には十分気を付けていきたいと思います。

10 月の予定表

日にち	時間	内容
8 日（金）	9 ： 30-11：30	運動会
12 日(火)	10：00-10：15	避難訓練
12 日(火)	13：30-13：40	0 歳児内科健診
26 日(火)	13：30-13：40	0 歳児内科健診
29 日(金)	10：00-11：00	ハロウィン

※0 歳児内科健診の日程は園医の都合により、変更となる場合がございます。

11 月の予定表

日にち	時間	内容
4 日（木）	10：00-11：00	異文化交流会
9 日（火）	13：30-13：40	0 歳児内科健診
9 日（火）	10：00-10：15	避難訓練
24 日(水)	13：30-13：40	0 歳児内科健診

イベントのご案内

運動会の服装：上はワンルーフ T シャツ(当日、園でお渡しします。下は長ズボンでお越しください。転んでしまう場合もありますので、スカート、短パンは避けましょう)
ハロウィン：仮装は自由です。もしご家庭でお持ちでしたら、仮装をしてご参加ください。仮装をする場合はご自宅から着替えてお越しください。

★非正規労働者のお子様は優先的にご入園いただけます。
詳しくは園長にご確認ください。

10 月の保育

そら組

【10 月の目標】

・運動会に楽しんで参加する。（練習を通し四肢の筋力の向上を目指す。）

・園の生活に慣れましょう。（新入園児）

【10 月のお楽しみ】

・運動会（ハイハイレース、ゴールできるかな？）

・ハロウィン（おばけがでてくるかも？！）

【先月の子どもたちの姿】

8 月に続き、9 月にも新しいお友だちがそら組にやってきました！総勢 4 名になったクラスは以前よりも活気づき、子どもたち同士が刺激し合いより活発に行動するようになりました。新しいお友だちが入っても、いつもと変わらないリズムですんなりと受け入れる子どもたち。でも、新しいお友だちの頭をなでなでしたり、おもちゃを貸してあげたりと必ず優しい気遣いも忘れない子どもたち。0 歳児ってここまでできるんだなぁ、と感動の日々です。

運動会練習では、何度も練習するうちにスタートからゴールまでの自分の動きを理解するようになり、予行練習では練習の成果を発揮し見事ゴール！子どもたちの能力の高さに驚かされるばかりです。すごいぞ！そら組さん！本番が楽しみです。

今月は、またまた新しいお友だちが入園する予定です。みんなの笑顔いっぱいのクラスにしていきたいと思います。

（記：久保 千寿子）

だいち組

【10 月の目標】

・秋の自然に触れながら、お友だちと一緒に戸外で思いきり体を動かして
　遊ぶことを楽しむ。

・衣類の着脱を自分でしようとする。

【10 月のお楽しみ】

・運動会に張り切って参加しよう！

・ハロウィンを楽しもう。

【先月の子どもたちの姿】

気持ち良い秋晴れの下、戸外散歩へ行くと、落ち葉をたくさん拾い集めてかけ合いっこを楽しんだり、目を輝かせながら虫や蝶々を追いかけたりと秋の自然に親しんでいます。

運動会の練習も本格的になり、お兄さんお姉さんの真似をして、ノリノリでダンスを踊っています。個人競技では、海に見立てたブルーシートの上を踏み越え、浮き輪をくぐり、ビーチボールを持ってゴールするのですが、浮き輪をくぐり抜けるのに苦戦

して頭が引っ掛かったり、ビーチボールを投げたりと可愛いハプニングも見せてくれています。
日々いろいろな事が自分で出来るようになる姿を見ているととても成長を感じます。
トイレも嫌がる子が一人もいなく、皆、便器に座って排泄しようと頑張っています。
お友だちがトイレで排尿出来ると、皆で拍手をして喜んでいる姿を見ると微笑ましく思います。ご家庭でも便器に座ったり、時間がかかると思いますが衣類の着脱を自分でやらせてみて頂けると幸いです。
昼夜の気温差が激しい季節でもあるので、健康面には十分に気を付けてイベントに楽しんで参加していきたいと思います。

（記：清家　幸子）

にじ組

【10 月の目標】
探索や製作活動を通して秋の自然や文化に触れる
食具やクレヨンの持ち方に関心を持つ

【10 月のお楽しみ】
運動会を通じて、お友だちと競走することを楽しもう！
ハロウィンに参加して外国の文化に触れ、仮装を楽しもう！

【先月の子どもたちの姿】
本格的な秋の訪れに、外遊びを楽しんでいる子どもたち。昼夜の気温差がある季節でもあるので健康に十分に気を付けたいと思います。
避難訓練では不審者の近づいてくる物音に驚いて涙が出てしまうものの、すぐに落ち着きを取り戻して隠れることが出来ました。訓練終了後にはすぐに泣き止んだことや泣かなかったことを嬉しそうに話してくれました。

9 月の製作ではブドウとマスカットを作りました。
丸の塗り絵をはみ出さないように色を塗り、でんぷんのりで貼り付けました。
枠線からはみ出ないようにいつもよりじっくり時間をかけて塗り進めていました。でんぷんのりは指に付けて台紙に塗りました。慎重にちょっとずつ取る子もいれば大胆にたっぷり取る子もいて、実を貼るときも並べて貼ったり、敷き詰めるようにぎゅうぎゅうに詰めて貼ったりとみんなオリジナルのブドウとマスカットになっていました。
今月は食育も行い、スプーンとフォークの３点持ち方の練習とゲームをしました。ウサギさんやトラさんのお口に上手にご飯を運びました。満腹になったウサギさん、トラさんを見て『おいしいね！』『あくびしているよ！』と話しかけていました。
運動会の練習も少しずつ始め、お友だちと競走することを楽しんでいます！他のクラスのお友だちの練習場面を見て目をキラキラさせて応援していました。

（記：五十嵐　咲耶）

ゆめ組

【目標】

・運動会に参加し、やり遂げた充実感を味わおう！

・生活の流れが分かり、身の回りの事を自ら出来るようになろう。

【お楽しみ】

・運動会に参加しよう！

・ハロウィンイベントを楽しもう！

【先月の子どもたちの姿】

秋の気配がますます深まるこの頃。ゆめ組の子どもたちは戸外散歩に出掛けると、落ち葉を踏みしめたり、どんぐりを拾ったりと秋の自然に親しんでいます。

ホテル内散歩の途中で見かけたウェディングドレスを見つめて「かわいいね！」「大きくなったら着るんだ！」と微笑ましい会話も聞こえてきます。

文字や数字、形に対して興味を持つ事が多くなり、お絵描きで遊んでいる際に自分の名前やお友だちの名前を書いてみたり、保育者に「〇〇ってかいて！」「〇〇かけた！」と伝えてくれる事も多くなりました。クレヨンや食具の持ち方が安定してきた子も増えてきましたので、引き続き見守っていきたいと思います。

そして楽しみにしている運動会も目前です。ゆめ組のみんなは毎日頑張って練習に励んでいます。お友だちとペアで行う競技も、お互いが声を掛け合いながら協力する事の大切さを学んでくれています。

他のクラスの競技を見学している時も「がんばれー！」「ゴーゴー！」と一生懸命に応援してくれていました。

又、読書の秋でもありますので、大好きな絵本に出会い、子どもたちが読書好きになると嬉しいです。

今月もこの季節ならではの自然や味覚に触れる体験を日々の活動の中に取り入れられるよう過ごしていきたいと思います。

（記：栗原　麻依子）

ひかり組　みらい組

10 月になりました。新年度が始まり、半年が過ぎました。

いつの間にか季節はすっかり秋模様となってきました。子どもたちは、秋の心地よい風を感じながら落ち葉ひろいやどんぐり探しにわくわくしています。

朝夕涼しくなり寒暖の差があるこの季節、子どもたちの体調に留意しながら、楽しく毎日を過ごしていきたいと思います。

英語活動

先月のテーマは「動物」です。What animal do you like?とギアン先生に質問され、子どもたちは、I like dogs.（例）と好きな動物を英語で伝えることを学びました。また動物や虫が地上「LAND」、水中「WATER」、AIR「空中」のどこに住んでいるのかもみんなで考えました。

動物園ごっこに持っていく望遠鏡作りにもわくわくした様子で取り組んでいました！

食育活動：

みらい組さんはお茶会を体験しました！

ランチルームがお茶室に変身しました。

お茶会の雰囲気を楽しみながら、日本の伝統文化に触れ、人や物への感謝、自然の楽しさを感じることを学んだ子どもたち。調理の先生に、「お茶をたてたり、いただくことは相手のことを考えたり色々なことに感謝して行う事」と教えていただきました。

子どもたちは、きちんと正座をして最後まで先生のお話を聞くことができました。

少し緊張した面持ちで、茶せんでお茶をたて一緒に和菓子もいただきました。

ワンルーフゼミ：・ことわざ、はやくちことば、反対言葉を楽しんで学びました。

・「虫が卵から成虫になるまで」を絵カードを使い、クイズ形式で学びました。

年齢別活動：敬老の日のプレゼント「掛けて飾れるお花のカード」（みらい組）「立てて飾れるカード」（ひかり組）

おじいちゃん、おばあちゃんのために子どもたちが一生懸命作りました

みらい組： リボンで穴通しをしたふわふわの花びらがポイントのカードです。壁にかけて飾ることができます。子どもたちはリボンを穴に通すことに苦戦しながらも、頑張って仕上げることができました！おじいちゃん、おばあちゃんのことを思いながら、メッセージも書きました。

ひかり組： フェルトとボンボンやボタンの飾りがかわいいカードです。置き飾りですが、折り畳むと遠くに住むおじいちゃん、おばあちゃんに郵送もできます。

子どもたちは、おじいちゃん、おばあちゃんのことをお話しながら、カードをカラーペンで描きました！

「優しさいっぱい小人と靴屋」 心優しいくつ屋のおじいさんとおばあさんのために、くつを作っていたのは？グリム童話「小人とくつ屋」をモチーフにした壁面製作です。9 月、10 月の 2 ヶ月をかけ、折り紙で絵本のような「小人とくつ屋」を表現します。9月は、「小人」と「くつ」を折り紙で折ってみました。少し難しかったけれども、子どもたちは「つぎはどうするの」と保育者に聞きながら一生懸命に取り組んでいました！

【ひかり組目標】

・戸外での様々な遊びを通して、友だちと体を動かす心地良さを味わう。

・自分の思いを動きや言葉などで表現して、友だちと関わって遊ぶことを楽しむ。

・秋の自然に親しみ、遊びに取り入れて楽しむ。

【先月の子どもたちの姿】

図鑑を持ってチャペル前や藤棚で秋の植物や虫探しをいっぱいしました。子どもたちは、図鑑にのっている花や植物、虫を見つけて「せんせい、このお花、虫見つけたよ！」と嬉しそうに教えてくれました。フラフープでもたくさん遊びました。

【みらい組目標】

・秋の自然物に触れ、自然に興味や関心をもつ。

・共通の目的に向かって、友だちと協力し合いながら活動を進める。

・運動遊びやいろいろな遊びに興味をもって、友だちと意欲的に遊びを楽しむ。

【先月の子どもたちの姿】

9月から午睡がなくなり、ワールドルームにて 13:00 から 14:30 まで新たな活動をしています。パズル塗り絵、時計のドリル、切り紙製作を中心に楽しく過ごしています。小学校での生活も子どもたちと話していきたいと思います。

【お楽しみ】

・運動会☆

・みんなでハロウィンパーティー！

（記：加藤美紀）

---

10 月のほけん

厳しい暑さも終わり、秋の気配を感じる季節となりました。

日中は過ごしやすいですが、夜は肌寒い日もあります。昼夜の気温差により、体調を崩しやすくなる時期でもあります。鼻水や咳が出ている場合は、すぐに受診し、しっかりと休息をとりましょう。

ご家庭では背中を触るなどして確認し、汗をかいているようなら衣服を取り替えてあげましょう。また、手洗い・うがいをこまめに行う習慣を付け、規則正しい生活でウイルスを寄せ付けないようにしましょう。

★秋風邪に注意！！

夏に猛威を奮った手足口病をはじめ、ヘルパンギーナ、プール熱、とびひの流行が 9 月ごろに落ち着きます。それと入れ変わりに、マイコプラズマ肺炎や RS ウイルス感染症などの秋から冬にかけてピークを迎える感染症がはやり始めます。また、冬に向けて溶連菌感染症や感染性胃腸炎（ノロウイルス）の流行も 11 月ごろからみられるようになります。

新型コロナウイルスも未だ終息の兆しが見えません。**平熱でも、呼吸器症状を認める場合はすぐに医療機関を受診し、ご自宅で休養をお願いいたします。**

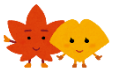
★衣替えをお願いいたします

衣替えの季節となりました。

日中は暖かいですが、夕方になると冷え込んできます。

室内では薄着で過ごす事が多いので半袖のＴシャツ等もご用意お願い致します。

この時期は薄手の長袖とカーディガン、上着など、
暑さにも寒さにも対応できる着替えの他、
汗もかくので下着も数枚ご用意ください。
※全ての持ち物に記名を忘れずにお願い致します。



10 月 10 日は目の愛護デー👀

目がぼやける、頭が重い感じがするというときは視力が落ちているときがあります。
視力が落ちる原因のひとつに、悪い生活習慣があります。生活の仕方に気を付けましょう。

【ぐっすり眠って目を休めましょう】

【絵本は明るいところで読みましょう】

【前髪は目に入らないようにしましょう】

10 月 31日はハロウィン！

『ハロウィン』ってなに？

ハロウィンは、古代ケルト民族のドゥルイド教で行われていたサウィン祭が起源といわれています。古代ケルトでは、11 月 1 日が新年とされ、大晦日にあたる 10 月 31 日の夜に先祖の霊が家族に会いに戻ってくると信じられていました。しかし、悪霊も一緒にやって来て、作物に悪い影響を与えたり、子どもをさらったり、現世の人間たちに悪いことをするといわれていました。
そこで人々は悪霊を驚かせて追い払うことを思いつき、仮面をかぶったり、仮装をしたり、魔除けの焚き火を行ったといわれます。
やがて、キリスト教圏へ広がりましたが、最近では宗教的な意味合いが薄れて大人と子どもが仮装をして楽しめるイベントになっています。